

カリキュラム

機構施設名： 大分職業能力開発促進センター

実施機関名： 株式会社Gサポート

B:組織マネジメント		ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善
	組織力強化	

コースのねらい	IT分野で用いられている技法により、業務プロセスとデータの流れる見える化することで業務のムダを発見し、業務改善への活用や業務のシステム化への活用について理解する。
---------	---

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	業務とデータの見える化とは	(1)業務におけるデータとは何か ①定量データ … 数値化できる情報 ②定性データ … 数値化できない情報 ③業務プロセスデータ … 記録、進捗状況について、日常における業務管理と部下指導に関連して理解する。 (2)業務とデータの見える化の必要性 ①業務の指示・統制における業務プロセスの必要性を理解する。 ②業務プロセス構築のPDCAサイクルの概念と必要なデータを理解する。 (3)テーブルとデータの関係 ①テーブル設定の必要性 活用例(基礎編) ②テーブルを業務改善に使用する方法を理解する。 【演習】個人&グループワーク 与件のテーブルより業務改善のポイントを抽出する。 【演習後】 情報検索の例を実演	0.5 <

カリキュラム作成のポイント
本コースはあらゆる受講者を想定し、業務改善の基礎から応用まで幅広く演習を用意しています。研修後に実際に業務に落とし込む必要があるため、手を動かす時間を多めにとっています。また、業務プロセスの見える化とデータによる管理を用いて、事業のマネジメント及び部下育成を進める具体的なスキルを習得することを目的としているため、グループワークを設定し人に伝える時間を設けています。業務改善は1人で実施するものではないため、周囲の巻き込み方も実例を交えて説明させていただきます。

訓練に使用する機器等		●機器・ソフトウェア(受講者用)		●機器・ソフトウェア(講師用・その他)	
受講者用の機器・ソフトウェアは特に不要です。				講師用ノートパソコンを持参します。	
●テキスト		●テキスト		●その他	
自作テキスト・演習シート等				特になし	

利用事業主に用意を求める機器等	備考
プロジェクター スクリーン ホワイトボード 受講者が見やすい時計	特になし